個人投資家向け会社説明会資料

2024年3月17日

株式会社ランドコンピュータ

（東証プライム：3924）

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

本日のご説明内容

1．ランドコンピュータのご紹介

2．ランドコンピュータの強み

3．業績動向

4．今後の成長戦略　（VISION 2025）

5．株主還元

6．ランドコンピュータのサステナビリティについて

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

１．ランドコンピュータのご紹介

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

会社概要

会社名	株式会社ランドコンピュータ （英文　R&D COMPUTER CO.,LTD.）	
代表者	代表取締役会長　田村 秀雄 代表取締役社長　福島 嘉章	
設立	1971年（昭和46年）1月13日	
決算月	3月31日	
資本金	4億6,006万3,700円	（2023年12月31日現在）
売上高	連結：115億7,894万円 単体：105億1,863万円	（2023年３月31日現在）
社員数	連結：568人 単体：519人	（2023年12月31日現在）
本社所在地	東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS芝浦ビル	
関西事業所	大阪府大阪市西区土佐堀1丁目3番20号 三菱重工大阪ビル	
連結子会社	株式会社インフリー 株式会社テクニゲート（2023/1/1社名変更）	
認定資格	プライバシーマーク 品質マネジメントシステム（ＱＭＳ） 情報セキュリティマネジメントシステム（ＩＳＭＳ）	

左　代表取締役会長　田村秀雄
右　代表取締役社長　福島嘉章

本社

関西事業所

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

社名の由来

日本のロケット開発の父
糸川英夫

- コンピュータの技術者を育てる**学校法人を起源**として、1971年1月（株）日本コンピュータ学院研究所を設立。

- 会社発足当時の取締役には、日本の宇宙工学の草分けでロケット開発に多大な功績を残した**糸川英夫博士**が名前を連ねる。

- 博士が先端技術開発に従事するために客員として招かれた米国最大のシンクタンクの社名にちなみ、**R＆D COMPUTER**と命名し、1971年6月に社名変更。

- **「コンピュータを通じて常に最新のITを研究し、社会の発展に寄与していく」**という当社の企業理念が込められている。

社是/経営理念

社　是

経　営　理　念

1．顧客価値の創造と顧客満足度の追求を図り、
　　企業価値を高める。

2．次代を拓くプロフェッショナル集団として、
　　情報技術のリーディングカンパニーとなる。

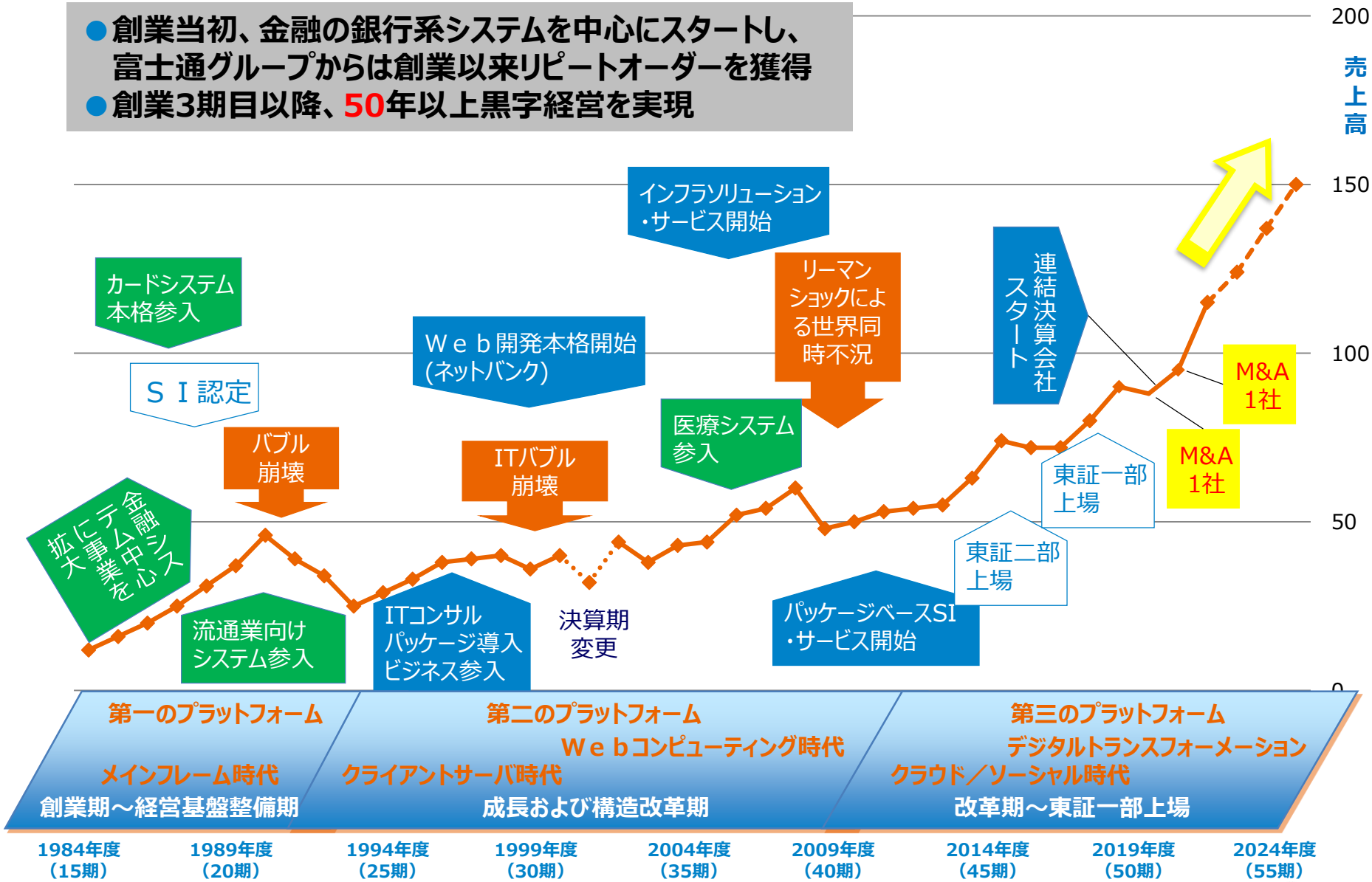
3．常に革新的企業文化風土を維持、継続する。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

ランドコンピュータの歩み

単位：億円

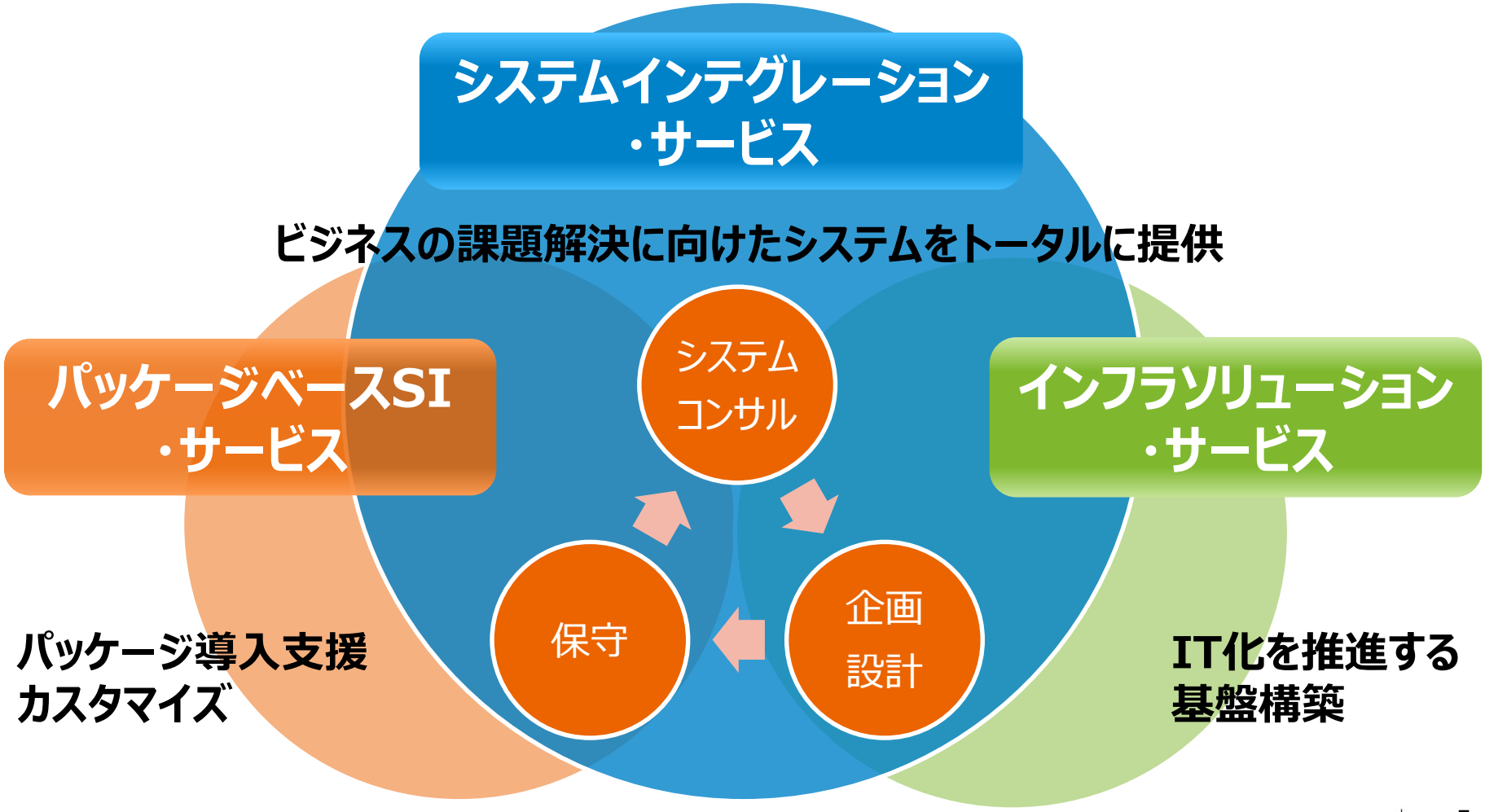
- 創業当初、金融の銀行系システムを中心にスタートし、富士通グループからは創業以来リピートオーダーを獲得
- 創業3期目以降、50年以上黒字経営を実現



©R&D COMPUTER CO.,LTD.

事業の特徴：ワンストップサービスの提供

お客様のビジネスの「スピード」に対応し、
情報システムの「品質」と「安全性」を高めることを使命として、
ワンストップかつ業種横断的な施策でお客様のビジネスに「解決策」をもたらします。



©R&D COMPUTER CO.,LTD.

会社の事業内容

ランドコンピュータグループ

R&D RAND

infree

Technigate

間接取引

直接取引

システムインテグレーター

メーカー大手

富士通

日立

ＮＴＴデータ

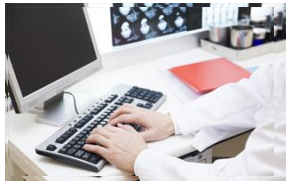
その他SIer

直ユーザ

金融

産業・流通

公共・社会基盤

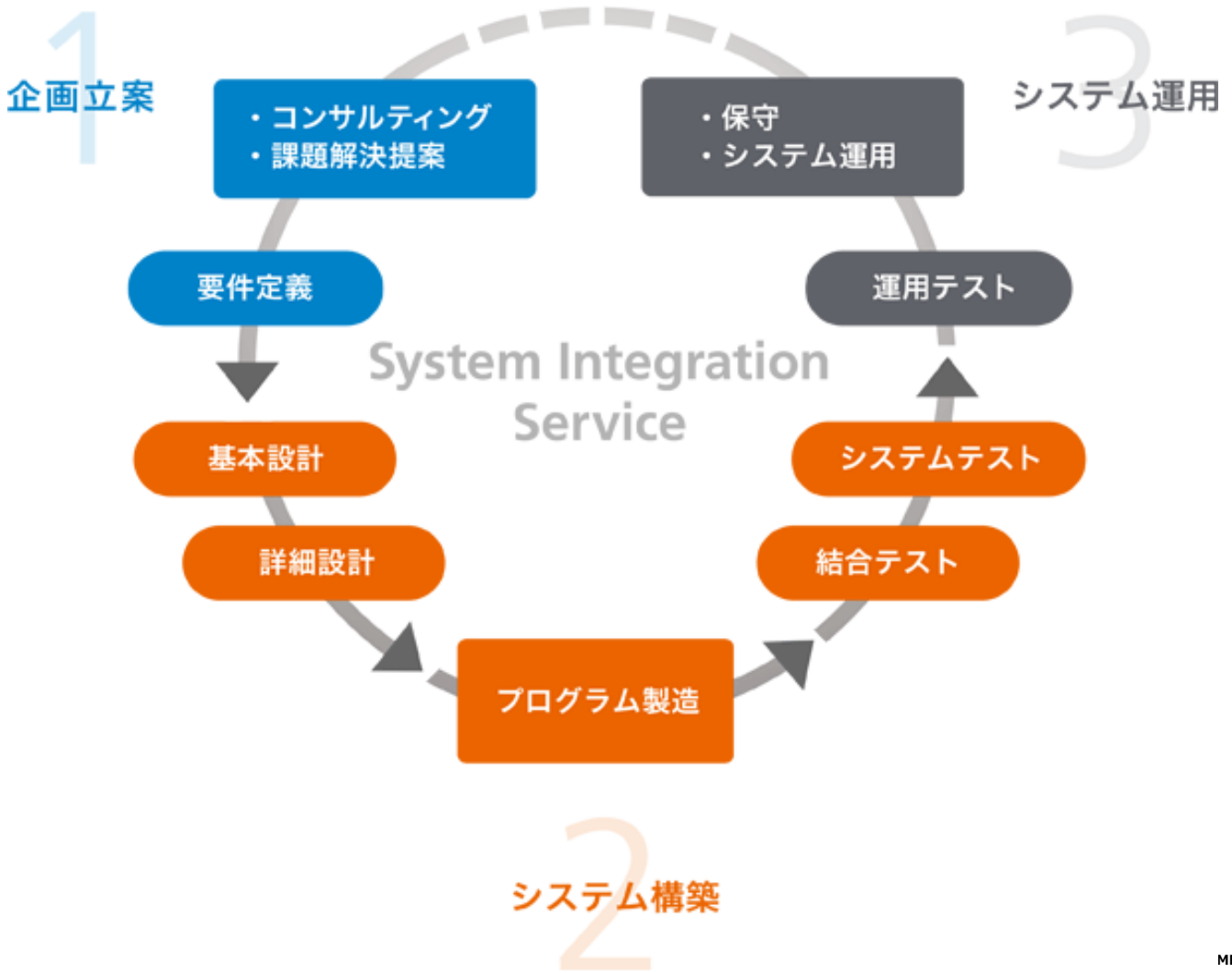


医療

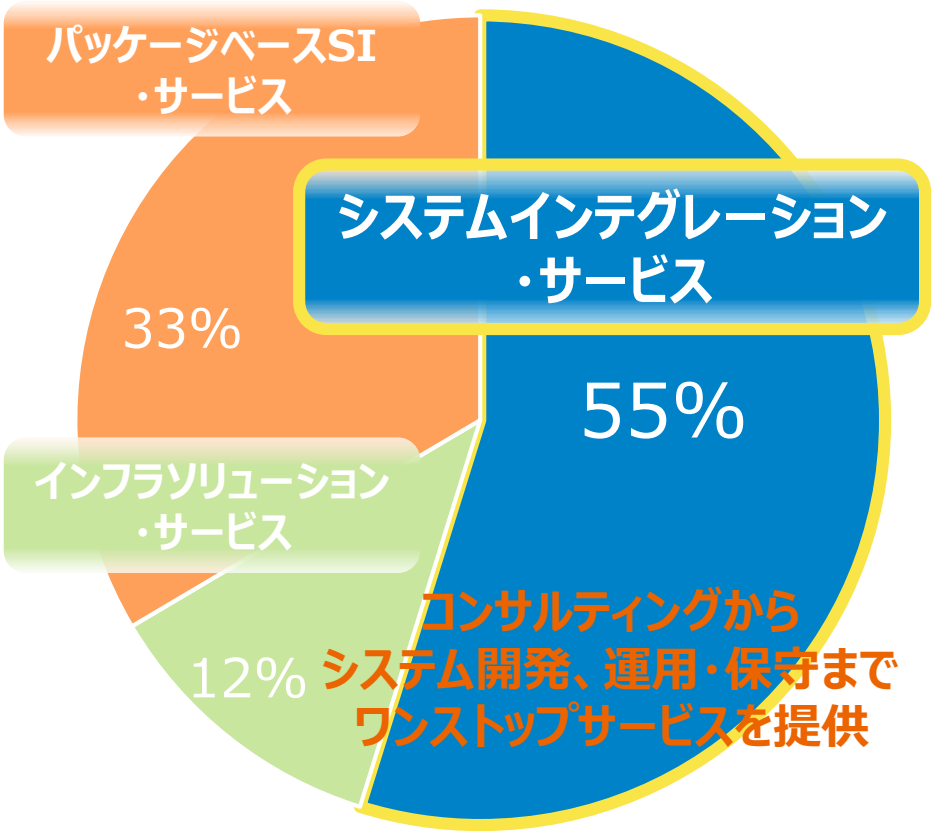
©R&D COMPUTER CO.,LTD.

【1】システムインテグレーション・サービス

企画立案からシステム運用まで一気通貫で支援しています。



金融、流通分野を中心とした多種多様な顧客



■サービスライン別売上高構成　2023/3期

金融

銀行、証券、保険などのお客様のシステムに対して、提案からシステムの構築、運用・保守までをトータルにサポートするサービスです。

産業、流通

お客様の基幹業務システムやECサイトの構築などの、お客様それぞれの業務や経営に最適なソリューションを提案しております。

公共・医療

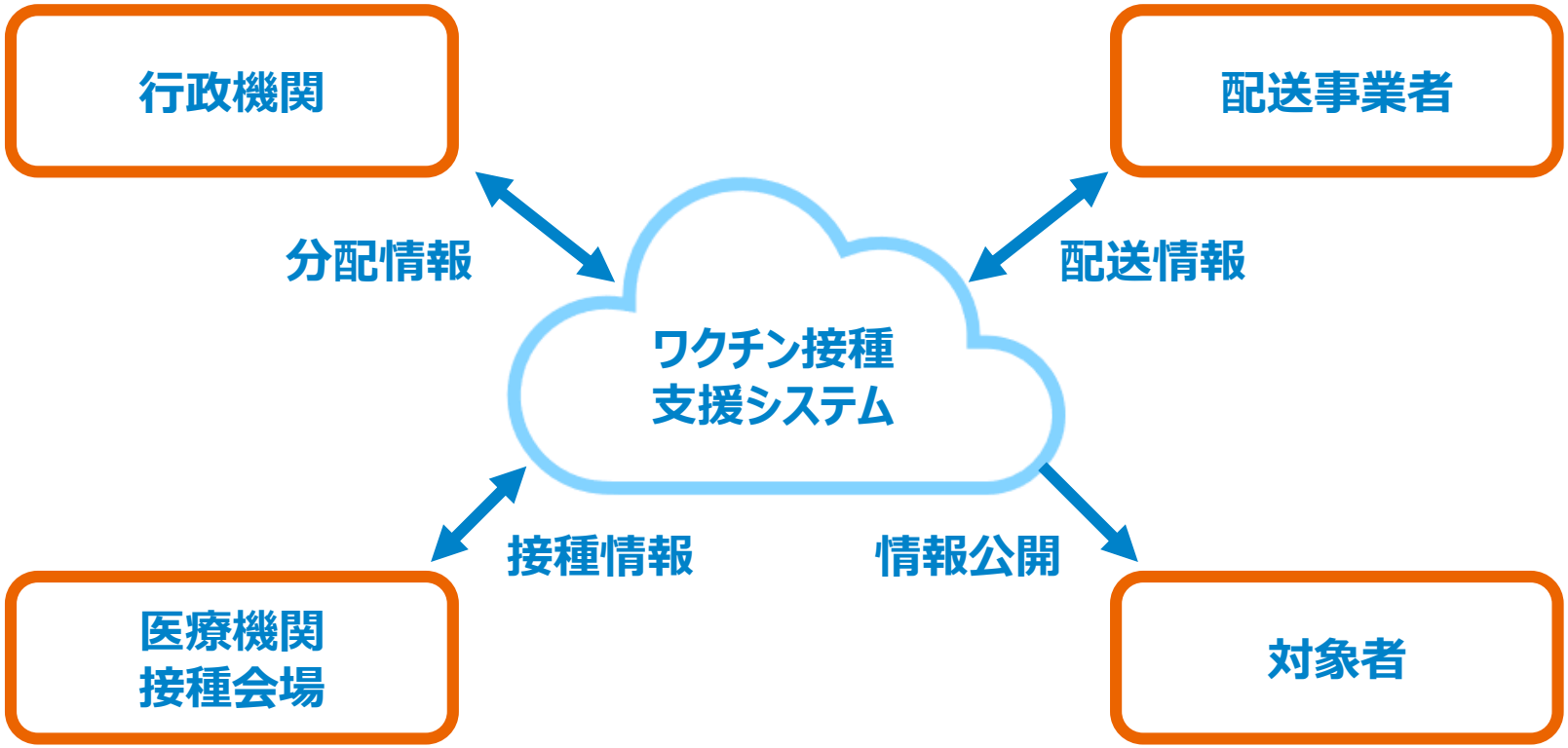
中央官庁、医療、文教などのお客様が抱える課題を調査、分析した上で、課題解決に向けたシステムの構築をトータルにサポートしています。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

【1】システムインテグレーション・サービス

【公共・医療】 ワクチン接種支援システム

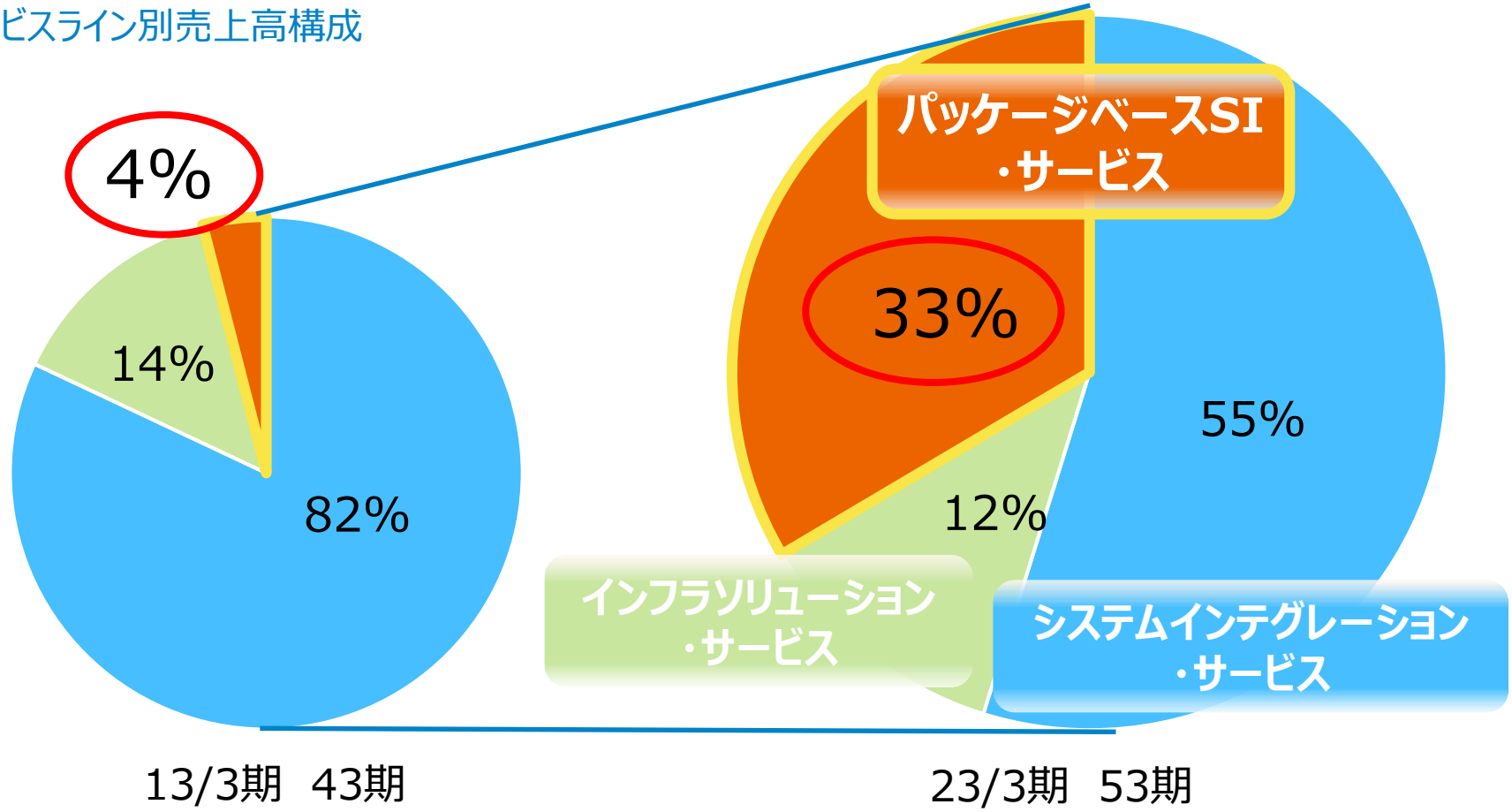
- ワクチン接種支援システムの開発に参画し、短期間での開発・リリースを実現



【2】パッケージベースＳＩ・サービス

システム・パッケージベンダとアライアンスを組み、場合によってはパッケージの提供を受け、顧客へソフトウェアパッケージ製品の導入支援、カスタマイズ、アドオン開発、保守、運用までを行い、トータルサービスを提供しています。

■サービスライン別売上高構成



【2】パッケージベースＳＩ・サービス

Salesforce®

世界の営業部門で最も利用されている営業支援・顧客管理ツールをお客様のニーズに合わせてカスタマイズ致します。

SAP®

世界の主要企業一万社以上に導入されている世界最大のシェアを誇るドイツSAP社のERPパッケージの導入コンサルティング及びアドオンソフト開発を行っております。

SuperStream-NX

戦略的基幹業務システム
奉行VERP10

企業のバックオフィスの中核業務である「財務会計」「人事/給与」を強力に支援します。

COMPANY®
人事・給与

大企業向け人事・給与システムのワークスアプリケーションズ社製ERPパッケージの導入支援、ツール開発、運用保守を行っております。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

【2】パッケージベースＳＩ・サービス

【SAP】 基幹システム移行（2027年問題）

- コンバージョンとリビルドを組み合わせ、変化に強い基幹システムを実現（子会社インフリーと連携）

基幹システム（会計・販売・在庫・人事等）

移行前

SAP ERP
（ABAP開発）

2027年
保守終了

コンバージョン
（変換）

リビルド
（再構築）

移行後

SAP S/4HANA
（ABAP開発）

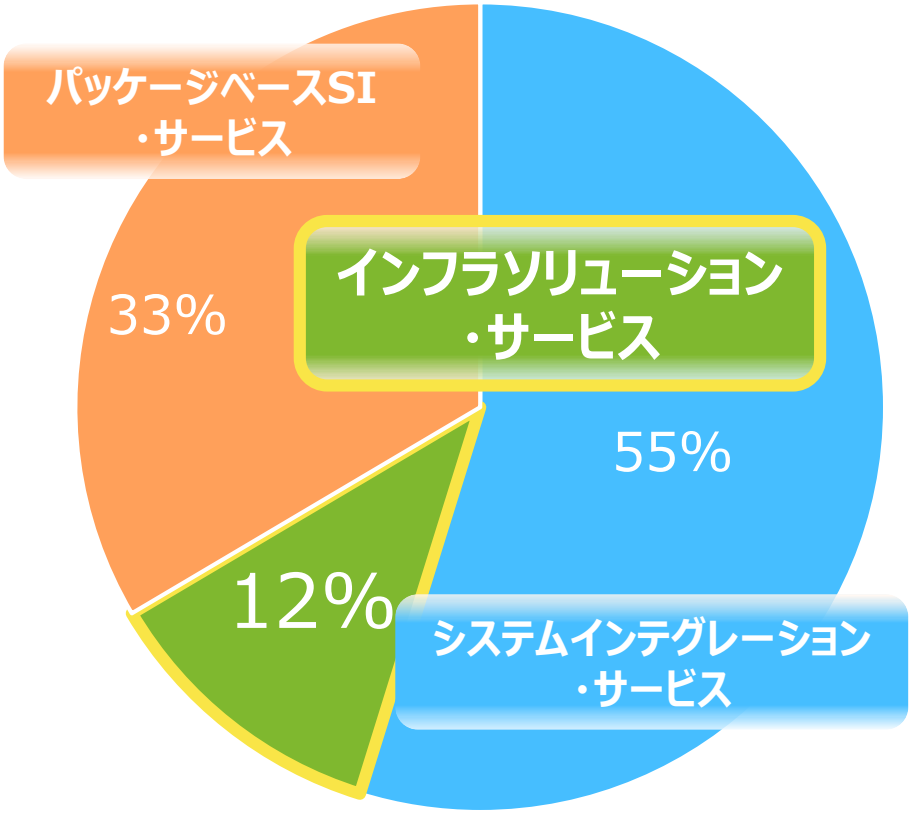
API連携

【外付け開発】
- 開発基盤：SAP BTP
- 画面：Fiori
- 言語：Java、JavaScript
- ローコード、ノーコード

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

【3】インフラソリューション・サービス

ITシステム基盤となるサーバ等ハードウェアの導入やネットワークの構築、データベース、アプリケーション基盤等のシステムインフラを構築するとともに、その後の運用や保守までの一連のサービスを提供しています。



■サービスライン別売上高構成　2023/3期

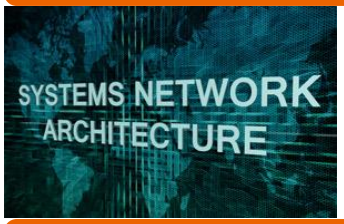
クラウド

Microsoft Azure, Amazon Web Services、Office365等のサービスを提供しています。

サーバ・クライアント構築

お客様に最適なインフラ基盤環境をご提供しています。

ネットワーク構築



エンドポイントとなる無線LANから各拠点を結ぶ大型のネットワークトポロジー環境まで幅広くご支援を行っています。

アプリケーション基盤

Webアプリケーション等のシステム開発において、システムインテグレーションサービスと連携した環境の構築等をご支援してます。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

2. ランドコンピュータの強み

当社の強み

❶ 50年以上にわたる安定した経営実績

❷ 技術力、業務知識、
品質に裏付けされた強固な顧客基盤

❸ 創業母体が学校法人だからこその充実の教育体制で、人材育成に対する積極的投資

- IT系資格：1,972人、業務系資格：263人、平均3.97資格/人（2023.9末現在）

❹ ビジネスパートナー（協力会社）
との長期的協力関係構築

当社の強み　顧客基盤

当社は長年の実績と技術力が評価され、
顧客・協業先・協力会社と強固なパートナーシップを有しております。

1、技術力、業務知識、品質に裏付けされた強固な顧客基盤

●主要取引先

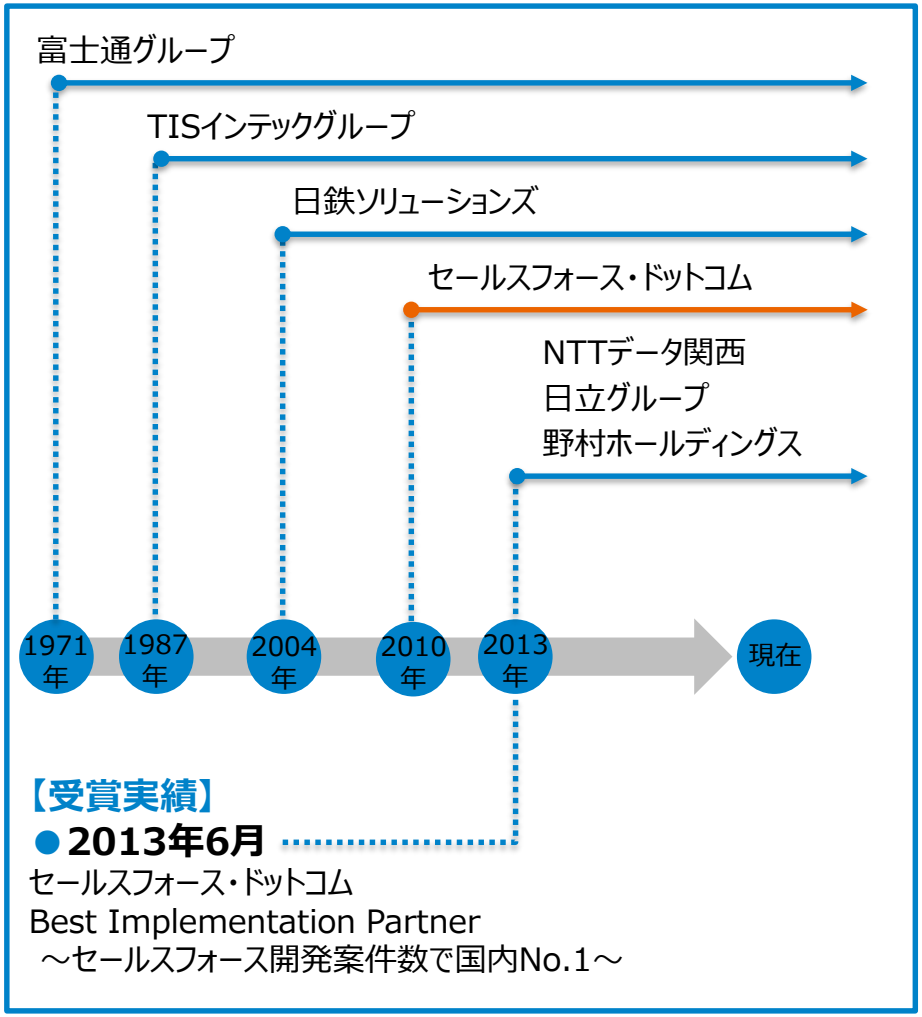
・メーカー系　・SIer

富士通グループ、日立グループ、ＮＴＴグループ、
TISインテックグループ、日鉄ソリューションズ等

・直販

三菱総研DCS、三井住友トラスト・システム＆サービス
出光興産、野村ホールディングス等

直ユーザ数（年度取引実績）	
	2010年度(94社)
	1.5倍
	2022年度(148社)



2、有力パッケージベンダーとの戦略協業

Salesforce、SuperStream、Microsoft、AWS等

3、ビジネスパートナー（協力会社）との長期的協力関係構築

●コアパートナー制度・特定技術に強いパートナーとの提携

・富士通 コアパートナー、戦略パートナー
・日立製作所　金融セグメントプラチナパートナー
・日立ソリューションズ　エクセルパートナー
・Salesforce コンサルティングパートナー
　　アプリケーションパートナー
・SuperStream-NX ソリューションパートナー

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

当社の強み　優秀な技術者集団

- 創業母体が学校法人だからこその充実の教育体制で、人材育成に対する積極的投資
- IT系のみならず、金融、産業・流通、医療など、顧客業務の理解を深める業務系資格を取得する技術者集団
- 顧客目線のサービスを提供することが顧客満足度の向上につながり、基盤事業のリピートオーダーを安定継続的に確保

IT系資格：1,972人、業務系資格：263人、平均3.97資格/人

	代表例
金融	• 銀行業務検定（25人） • 金融業務能力検定（24人） • 外務員（7人）
産業・流通	• 販売士（28人）
医療	• 診療情報管理士（7人） • 医療情報技師（15人）
業種共通	• PMP（41人） • 簿記（66人）
ＩＴ系	• 情報処理技術者（延べ458人） • ベンダー資格（Salesforce認定資格延べ192人、他　Microsoft、AWS、Oracle、Python）

【業務系資格】
顧客と同じ目線で
システムソリューション
サービスを提供

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

富士通ソフトウェア技術者認定制度「Top Technology Company賞 第1位」を受賞

富士通のソフトウェア製品を活用するための技術力とノウハウを兼ね備えた実践力のある高度な技術者と、その技術者の育成に尽力された企業を表彰する、「富士通ソフトウェア技術者認定制度（富士通ソフトウェアマスター）」の「Fujitsu Software Master Award 2022」において、当社は「Top Technology Company賞 第1位」を受賞しました。

（2022年12月22日ニュースリリース）

LPI-Japan「OSS-DB技術者認定」２部門で共に２位に入賞しました。

当社はこの度、LPI-Japan「OSS-DB技術者認定」において、単年実績（Silver）、有意性の期限内の認定者（Silver）の２部門で共に２位に入賞しました。

OSS-DB技術者認定とは、企業の基幹システムや業務システムを中心に採用・導入が進んでいる「PostgreSQL」の技術認定です。データベースをビジネスに活用している多くの企業で、その企業の技術力を示す指標の一つとして活用いただいています。

（2023年9月5日ニュースリリース）

3. 業績の動向

外部環境

市場動向

国内IT市場
不透明な国際情勢のリスクを抱えながらも、国内の景気回復に伴い堅調な市場拡大が見込まれる。

新技術
システムの安定稼働が益々重要となる一方で、アジャイル開発や生成AI等の革新的な新技術が次々と登場。

新デジタル人材の育成と並行して、
従来型開発とDX型開発の使い分けが重要となる。

分類	特長
従来型開発	大量のデータを正確かつ効率的に記録、蓄積、活用するシステム。 ●品質・コスト重視： スクラッチ開発、ウォーターフォール、パッケージ、クラウド、共同化
DX型開発	短時間でサービスの提供と改善を繰り返すシステム。 ●スピード・柔軟性重視： アジャイル開発、ローコード開発、クラウド、生成AI

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

2024年3月期業績予想　連結損益計算書

単位：百万円

	22/3期	23/3期	24/3期（当初予想）	24/3期（11/13修正）	24/3期（2/13修正）	対当初予算増減率	対前期増減率
売上高	9,596	11,578	12,400	13,300	13,500	8.9%	16.6%
営業利益	872	1,222	1,429	1,615	1,685	17.9%	37.8%
経常利益	879	1,238	1,447	1,636	1,709	18.1%	38.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	627	772	900	1,070	1,110	23.3%	43.8%

2024年3月期業績予想は、2024年2月13日公表の通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせをご参照ください。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

2024年３月期第3四半期累計　業績概況

単位：百万円

	24/3期 3Q実績	対計画		対前期	
		24/3期 期末計画	進捗率	23/3期 3Q実績	増減率
売上高	9,829	13,500	72.8%	8,149	+20.6%
営業利益	1,190	1,685	70.6%	748	+59.0%
営業利益率	12.1%	12.5%	△0.4P	9.2%	+2.9P
経常利益	1,206	1,709	70.6%	754	+59.9%
経常利益率	12.3%	12.7%	△0.4P	9.3%	+3.0P
親会社株主に帰属する当期純利益	804	1,110	+72.4%	459	+74.9%

増減要因

売上高につきましては、システムインテグレーション・サービスにおける金融・公共分野、パッケージベースSI・サービスにおけるSAP・会計パッケージ分野が堅調に推移したことにより、前期比20.6%増加いたしました。利益面につきましては、処遇改定に伴う人件費増加や新デジタル分野への人材育成費用等の人的資本投資に伴う経費が増加しましたが、増収による増益分に加え、高付加価値ビジネス推進へのシフトによる利益率改善等により、当期純利益は前期比74.9%増加いたしました。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

サービスライン別売上高

単位：百万円

	24/3期3Q	23/3期3Q		
	金額	金額	前期比	
システムインテグレーション・サービス	**5,502**	**4,489**	**+1,012**	**+22.6%**
銀行	1,420	1,037	+382	+36.9%
クレジットカード	773	740	+32	+4.4%
金融 その他	183	167	+15	+9.1%
産業、流通	2,335	1,941	+394	+20.3%
公共	384	266	+118	+44.4%
医療	405	336	+68	+20.5%
インフラソリューション・サービス	**955**	**887**	**+67**	**+7.6%**
パッケージベースSI・サービス	**3,371**	**2,772**	**+599**	**+21.6%**
売上高　計	**9,829**	**8,149**	**+1,679**	**+20.6%**

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

4. 今後の成長戦略

ランドコンピュータグループ
中期経営計画（VISION 2025）

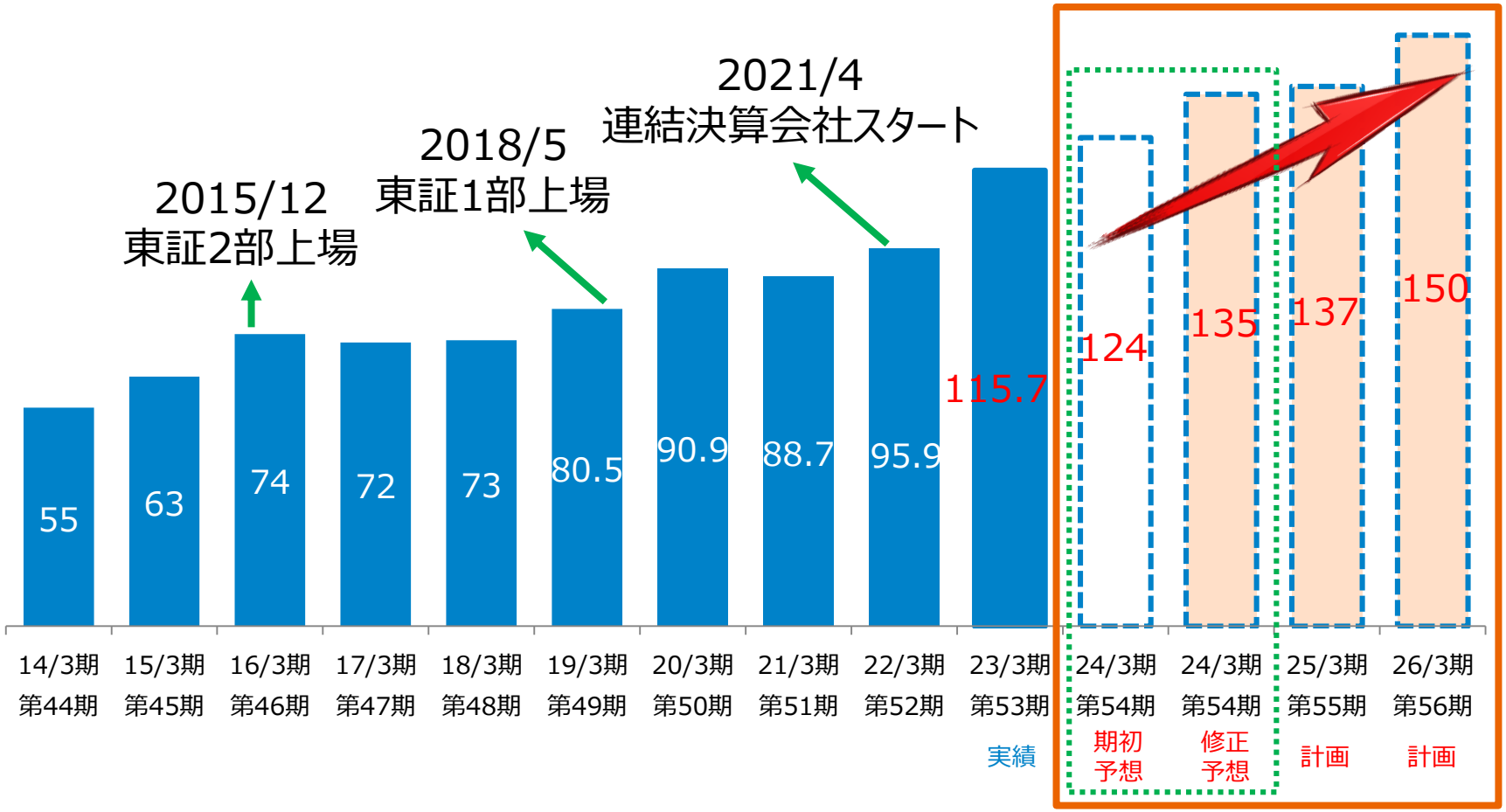
©R&D COMPUTER CO.,LTD.

VISION 2025

単位：億円

売上高

VISION 2025



2024年3月期業績予想は、2024年2月13日公表の通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせをご参照ください。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

中期経営計画（VISION2025）数値計画

単位：百万円

	2023年度 24/3期			2024年度 25/3期	2025年度 26/3期
	修正予想	3Q実績	修正予想進捗率	計画	計画
売上高	13,500	9,829	73%	13,700	15,000
営業利益	1,685	1,190	71%	1,620	1,800
経常利益	1,709	1,206	71%	1,635	1,850
親会社株主に帰属する当期純利益	1,110	804	72%	1,020	1,150

2024年3月期業績予想は、2024年2月13日公表の通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせをご参照ください。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

中期経営計画　重点戦略項目

- 積極的なM&Aの推進
- 業務提携先との更なる連携強化
- DXビジネス推進
  クラウド、パッケージベースSI
  ローコード開発、アジャイル開発
- 人材育成への投資と得意分野の強化
- 既存SI分野の更なる売上拡大

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

●生成AIへの取り組み

事業化に向けた取り組み	• DXビジネスの強化施策として、生成AIの事業展開企画を2023年下期よりスタート • Salesforce「Einstein Copilot」、Service Now「Now Assist」、Microsoft「Azure OpenAI Service」など、生成AIサービスの調査研究と、提案モデルの策定や実装に必要なスキル修得の検討を推進
実績	• 大手コンサルファーム様の社内システムへの生成AI実装プロジェクトに参画 • 大手サービスプロバイダー様の新規事業への生成AI実装提案

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

5. 株主還元
資本政策・株主還元について

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

資本政策・株主還元について

◆資本政策

当社は、人材が最も重要な経営資源と捉えており、企業価値向上するためには人的資本への投資が必要不可欠であります。**採用・教育の強化、DX推進による新事業領域拡大、M&A等**を中心に資本効率を考慮し実施してまいります。

◆株主還元

当社は、業績向上に応じて、継続的かつ安定的な利益還元を行っていくことを基本方針としており、連結配当性向40%以上利益還元していく方針であります。

今般、中期経営計画（VISION2023）を延長し、株主還元策として、**2024年３月期から2026年３月期までの３期間において連結配当性向を50%以上還元**していくことにより、株主還元の強化を図ってまいります。

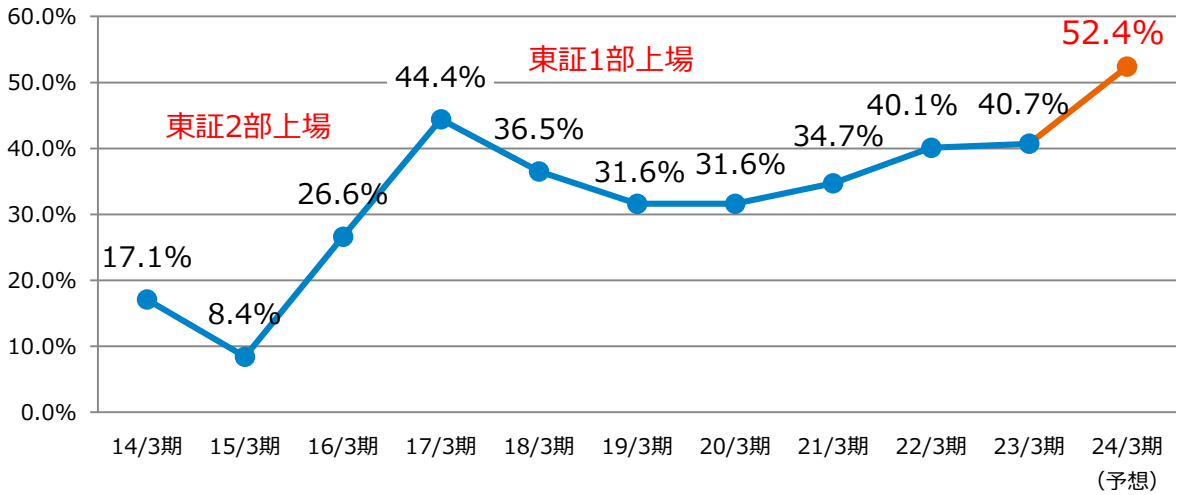
株主還元

・配当方針

2024年3月期から2026年３月期までの３期間において、連結配当性向を50%以上還元に変更します。

※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施

2024/3期
配当性向予想
52.4%



注）当社は、2015年8月3日に１株を５株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っており、2023年11月1日に１株を2株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

配当・株主還元

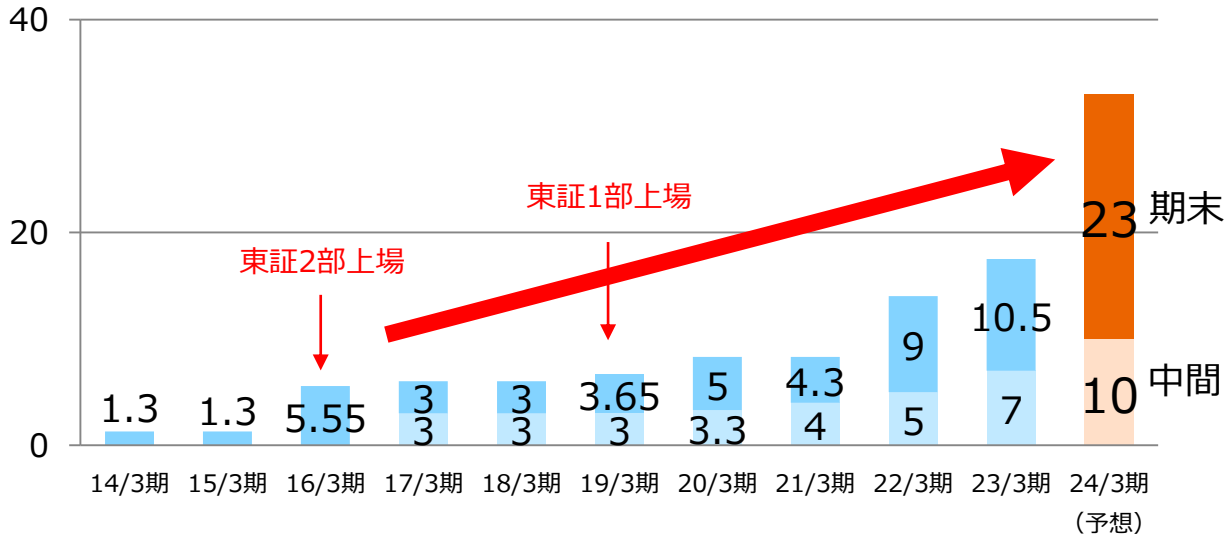
単位：円

期末配当について、
①23/9/29配当性向の変更に伴い5円増配の15円から、
②23/11/13通期業績予想の修正に伴い5円増配の20円に修正
③24/2/13通期業績予想の修正に伴い3円増配の23円に修正

※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施

2024/3期
普通配当年間予想
33円/1株

※2014/3期期首に
分割したものとして計算



注）当社は、2015年8月3日に１株を５株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っており、2023年11月1日に１株を2株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

配当予想の修正については、2023年9月29日開示の「配当政策の変更並びに配当予想の修正及び株主優待制度廃止に関するお知らせ」及び、2023年11月13日開示の「第２四半期(累計)連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」また、2024年2月13日開示の通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせをご参照ください。

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

6．ランドコンピュータのサステナビリティについて

価値創造モデル

「私たちは解決策を創造しつづけるあなたのITパートナーです」

社会の潮流と課題

- 気候変動
- エネルギー資源 / 水問題
- グローバル化
- 労働人口の減少
- デジタル化の加速
- サイバーセキュリティ
- ワークライフバランス
- ダイバーシティ

経営資源

財務資本

自己資本比率：64.7%※
ROE：16.7%※
※2023年3月期

50年にわたる
安定した経営実績

知的資本

・技術力
・業務知識

人的資本

人材育成に対する
積極的投資

社会関係資本

ビジネスパートナーとの
長期的協力関係構築

企業理念

「顧客価値の創造と顧客満足度の追求を図り
企業価値を高める」

人材育成

品質マネジメント

ガバナンス・リスクマネジメント

ESG　マネジメント

社会的価値の創出

- 社会全体のデジタル化へのサポート（DX）
- 安心して利用できる金融サービス
- ICTによる産業の効率化・高度化
- レジリエントな社会インフラの構築
- 医療分野におけるICTの活用
- 環境保全
- CO2の削減
- 就業環境の改善
- 多様性への対応
- 女性の活躍推進

経済的価値の創出

中期経営計画 VISION2025	売上高 150億円 営業利益12%以上

貢献するSDGs

重点目標

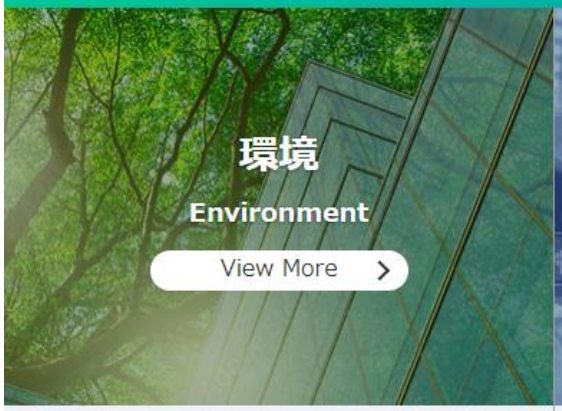
わたしたちの 7 つの重点目標

01 人材育成	優秀な技術者集団による最適なシステムソリューションの提供を通じて、持続可能な社会インフラの実現に貢献します。	4 質の高い教育をみんなに / 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
02 気候変動への対応	気候変動対策への取り組みを世界共通の課題であると認識し、地球環境に配慮した企業活動を目指します。	13 気候変動に具体的な対策を
03 人権・ダイバーシティ	すべての人の人権と一人ひとりの多様性を尊重し、個々の能力が最大限発揮できる環境の確立を目指します。	5 ジェンダー平等を実現しよう / 8 働きがいも経済成長も / 10 人や国の不平等をなくそう
04 健康経営	社員一人ひとりが心身ともに健康で明るく生き生きと働くことができる職場づくりを目指します。	3 すべての人に健康と福祉を / 8 働きがいも経済成長も
05 ビジネスパートナー	ビジネスパートナーとの長期協力関係の構築を通じてSDGs目標達成に貢献してまいります。	17 パートナーシップで目標を達成しよう
06 品質セキュリティ	高品質で安心・安全なサービスの提供を通じて、ステークホルダーから信頼される企業を目指します。	12 つくる責任 つかう責任
07 コーポレート・ガバナンス	全ての利害関係者の利益にかなう経営の実現のために、コーポレート・ガバナンスのより一層の充実を図ります。	16 平和と公正をすべての人に

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

ランドコンピュータグループは、ESGを重視した企業経営を推進することで、優秀な技術者集団による高品質で安心・安全な社会インフラを支えるシステムソリューションの提供を通じてSDGsの目標達成に貢献し、社員一人ひとりが健康で生き生きと働くことができる職場づくりを目指します。

ESGへの取り組み



- 気候変動への対応 ›

- 人材育成 ›
- 人権・ダイバーシティ ›
- 健康経営 ›
- ビジネスパートナー ›

- コーポレート・ガバナンス ›
- 品質・セキュリティ ›
- リスクマネジメント ›

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

分類	ESG主要施策
気候変動への対応	・電力使用量削減 （全拠点の照明LED化、グループ会社拠点集約）
人材育成	・資格取得推進 （IT系資格：1,972人、業務系資格：263人、平均3.97資格/人）
人権・ダイバーシティ	・ダイバーシティ取り組み認定（PRIDE指標、D&I AWARD） ・新卒社員の男女比 1:1（2023年4月入社） ・育児休暇からの復職率 100%（2022年度）
健康経営	・「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」認定 ・人間ドックを含む健康診断の自己負担金額なし
ビジネスパートナー	・富士通、日立、Salesforce、SuperStream、AWS等 認定パートナー ・当社コアパートナー（協力会社）：約30社

©R&D COMPUTER CO.,LTD.

Support your IT challenge

当社のブランドプロミス

私たちは解決策（こたえ）を創造し続ける
あなたのITパートナーです

©R&D COMPUTER CO.,LTD.